

提案品目の分野：

提案品目：

1. 比較対象とする物品等（従来から生産・供給しているもの）の名称及び仕様

--

2. 環境負荷低減に関する特性

	環境負荷低減の内容と程度	環境負荷増大が懸念される内容と程度	備考
地球温暖化影響物質の排出			
廃棄物の発生・処理処分			
生態系への影響			
有害物質等の使用・排出			
資源の消費			
オゾン層の破壊物質の排出			

	環境負荷低減の内容と程度	環境負荷増大が懸念される内容と程度	備考
大気汚染物質の排出			
水質汚濁物質の排出			
その他の環境負荷			

3. 基本的な機能・品質の確保

4. 生産・供給状況

5. 価格

6. 他の環境負荷低減手法

7. その他

(別紙2 - 1・2) 提案品目の特性の記入要領

1. 比較対象とする物品等（従来から生産・供給しているもの）の名称及び仕様
 - 提案品目の環境負荷低減に関する特性等を評価する上で比較対象となる物品等(提案品目と同種の物品等で、従来から生産・供給されており、既に普及しているものなど)の名称及び仕様を記載してください

2. 環境負荷低減に関する特性
 - 比較対象とする物品等との環境負荷低減上の差異を記載してください
 - 各項目について、具体的な内容を記載してください
 - 製造、流通、使用、廃棄段階について、該当内容を記載してください
 - 比較対象に対して環境負荷増大の懸念事項がある場合については、その内容と程度を必ず記載してください。比較対象と同程度の場合はその旨を記載してください

3. 基本的な機能・品質の確保
 - 物品等として要求される基本的な機能・品質、その確保の状況を記載してください
 - 法的に満足する必要がある品質等がある場合は、その法律の名称、内容、また、その満足状況等を記載してください

4. 生産・供給状況
 - 主な製造等の事業者、比較対象となる物品の製造等の事業者のうちどの程度の割合の事業者が対応可能か、比較対象とする物品等の生産量のうちどの程度の割合の物品が該当するかなどを記載してください

5. 価格
 - 比較対象となる物品とのコストの比較を生産量等の諸条件に基づき記載してください

6. 他の環境負荷低減手法
 - 提案品目と同種の物品等で、他の手法で環境負荷低減を図っているもの(但し、提案品目の判断の基準としては扱わないと考えているもの)が供給されている場合は、その手法を記載してください

7. その他
 - その他必要と考える事項を記載してください